

1 基本情報

事業主名 株式会社ヨシムラ

事業所所在地 佐賀県唐津市海岸通 7182 番地 274

事業内容 水産加工品製造販売、冷凍加工品仲卸、小売、食品輸出入

従業員数 86 名（令和 2 年 4 月現在）

コース番号 24-41-10-129-034 「製造分野における DX 推進」

訓練実施時期 7 月

2 事業主の声

(会社概要)

株式会社ヨシムラは、玄界灘に面し、対馬・五島西沖という日本有数の好漁場に隣接する唐津港に所在し、そこで水揚げされた魚を唐津魚市場から自社工場にすぐに運び、ワンフローズンで加工、冷凍、梱包し出荷しています。製品は、唐津市内の小売店をはじめ、福岡市、北九州の大型量販店など県外にも販売しています。

また、「水産食品施設 H A C C P 認定制度」において、「冷凍マアジ開き一汐干し」「冷凍マアジ開きみりん干し」について認証を取得しました。



(訓練利用の経緯・動機)

令和 5 年度にオープンコース「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」を受講し、生産・業務プロセスの改善の R P A 活用・DX に関心が出てきたところにポリテクセンターから生産性向上支援訓練等について案内があったので、製造現場の社員の意見を聞いて訓練を受講することを検討しました。当初は、Excel 初級クラスの社員にオープンコースを受講させ、その後全体の Excel 水準を引き上げたうえで、中級レベル以上のオーダーコースの受講をしたいと考えていたが、検討した結果「製造分野における DX 推進」コースを受講することとしました。

(訓練を利用した感想等)

・職場における課題解決に役立ちそうであり、生産性の向上につながった。

- ・DX化を推進することで作業内容の工程の見直しが進み、コストの削減及び人材の有効配置等でワーク・ライフ・バランスの実現が期待できるとともに生産性の向上にもつながっていくと思われる。

3 受講者の声

(受講者アンケート記述内容)

- ・DX化に進むまでの情報収集も必要だと、改めて再確認できた。
- ・DXという言葉はよく聞いていたが、ペーパーレス化ぐらいしか知らなかった。その考えが一部分だけだったので見知が広がった。
- ・役立ちそうな情報、ヒントが分かったような気がした。
- ・紙ベースからデジタルへ変更する機会となる。
- ・なにげなく作業をしていましたが生産性を向上するために、考えて行動に移すようにしていきたい。
- ・問題がなにか分かった。
- ・ワークフローを通じて、話し合う事で他の人の意見が色々と参考になった。

(訓練風景)

